

2018年(平成30年)8月25日(土曜日)

三島駅南口東街区再開発

審議なく協定締結へ

市議会臨時会 議員発議の議案否決

三島市議会は二十四日、臨時会を開き、市が事業協力者らと今月末に結ぶJR三島駅南口東街区の再開発事業の協定書案について、議会での審議を可能にするための議案を議員発議で提案、採決し、議長を除く賛成八、反対二三の賛成少数で否決した。

(佐久間博康)

市長不信任決議案も否決

臨時会は会派「清論会」と「共産」の計八議員が市長に招集を要請して開催。杉沢正人氏(清論会)が

「議会が当局に説明を求めることで、市民への説明責任を果たさざるべきだ」と提案理由を述べた。議案の否決によって、協定は議会でチェックされることなく締結されることが事実となった。その後、提出された豊岡武士市長の不信任決議案も賛成四、反対一八の賛成少数で否決した。

に触れ、「市民の将来に禍根を残す豊岡市政を続けさせるわけにはいかない」と語った。

臨時会閉会后、豊岡市長は「協定書案についてはご理解いただけたと思う。不信任決議案提出は残念だが、市の発展のため努力したい」と報道陣に話した。

「議会が当局に説明を求めることで、市民への説明責任を果たさざるべきだ」と提案理由を述べた。議案の否決によって、協定は議会でチェックされることなく締結されることが事実となった。その後、提出された豊岡武士市長の不信任決議案も賛成四、反対一八の賛成少数で否決した。

豊岡市長の不信任決議案